

7-1. 平成21年度 フォーラム・セミナー 等

□ 共催事業

足軽辻番所サロン

芹橋生活

【要 旨】

足軽善利組の本拠地を出自とする芹橋地区。その歴史を聞き、文化を体験し、生活の移り変わりを語り合う場を、足軽辻番所サロン「芹橋生活」として開設しました。

■ 語り合う内容 (①～③のテーマの中から、月1回第3日曜日のサロンの話題とします)

- ① 歴史 : 彦根の足軽についての歴史を発掘し、語り合い、歴史理解を深める。
他藩の足軽との比較や、彦根の足軽の独自性を見つける。
- ② 文化 : 現在に至る城下町文化の継承を再発見。足軽との関係は？
- ③ 生活 : 芹橋の住まいと生活の変遷。江戸時代から明治・大正・昭和・平成へ。
住んでいる人、住んでいた人の経験談。古い写真の調査と収集など。

【日 程 / 内 容】 *時間はいずれも10:30～12:00

- 第5回 平成21年 4月26日(日) 「足軽善利組の変遷」
母利 美和 (NPO法人彦根景観フォーラム 副理事長/京都女子大学 文学部 教授)
- 第6回 平成21年 5月17日(日) 「芹橋の生活・文化を語ろう(その1)」
芹橋のみなさん&母利 美和
- 第7回 平成21年 6月21日(日) 「芹橋の生活・文化を語ろう(その2)」
芹橋のみなさん&母利 美和
- 第8回 平成21年11月15日(日) 「彦根城下町の江戸期再現CG」「足軽辻番所修復について」
谷口 徹 (彦根市教育委員会文化財課 課長)
- 第9回 平成21年12月20日(日) 「生活してわかるパキスタンの現実」
督永 忠子 (アフガン難民を支える会、パキスタン在住)
- 第10回 平成22年 2月21日(日)
「中川禄郎 一直弼の開国論を支えた藩校教授」
角 省三 (滋賀作家クラブ 会員/彦根景観フォーラム 会員)
- 第11回 平成22年 3月21日(日)
「うるわしき湖国よ永遠に 一琵琶湖博物館ギャラリー展から」
大橋 洋 (琵琶湖博物館・はしかけ温故写真・古写真整理グループ)

【会 場】

- 辻番所(彦根市芹橋2丁目5-19) 第5～7回
- 太田邸(彦根市芹橋2丁目4-56) 第8～11回



足軽辻番所サロン 芹橋生活

足軽善利組の本拠地を出自とする芹橋地区。その歴史を聞き、文化を体験し、生活の移り変わりを語り合う場を、足軽辻番所サロン「芹橋生活」として開設します。

語り合う内容 (①～③のテーマの中から、月1回第3日曜日のサロンの話題とします)

- ① 歴史 : 彦根の足軽についての歴史を発掘し、語り合い、歴史理解を深める。他藩の足軽との比較や、彦根の足軽の独自性を見つける。
- ② 文化 : 現在に至る城下町文化の継承を再発見。足軽との関係は？
- ③ 生活 : 芹橋の住まいと生活の変遷。江戸時代から明治・大正・昭和・平成へ。住んでいる人、住んでいた人の経験談。古い写真の調査と収集など。

これからの予定 開催費・資料代 200円 出欠員 30名 参加費はありません。駐車場のみ。

回	開催日・会場	語り手	テ-マ	ジャンル
第10回	2月21日(日) 10:30～12:00 芹橋2丁目足軽屋敷 太田邸	角 省三さん (滋賀作家クラブ会員、 彦根景観フォーラム会員)	中川禄郎 一直弼の開国論を支えた 藩校教授	歴史
第11回	3月21日(日) 10:30～12:00 芹橋2丁目足軽屋敷 太田邸	大橋 洋さん (琵琶湖博物館・はしかけ 温故写真・古写真整理 グループ)	うるわしき湖国よ永遠に ～琵琶湖博物館ギャラリー 展から～	生活

主催 : 彦根辻番所の会、NPO法人彦根景観フォーラム
共催 : 滋賀大学産業共同研究センター・滋賀大学地域連携センター
後援 : 彦根市、彦根商工会議所、(社)彦根観光協会、彦根商店街連盟



主 催 : 彦根辻番所の会/NPO法人彦根景観フォーラム

共 催 : 滋賀大学 産業共同研究センター・地域連携センター